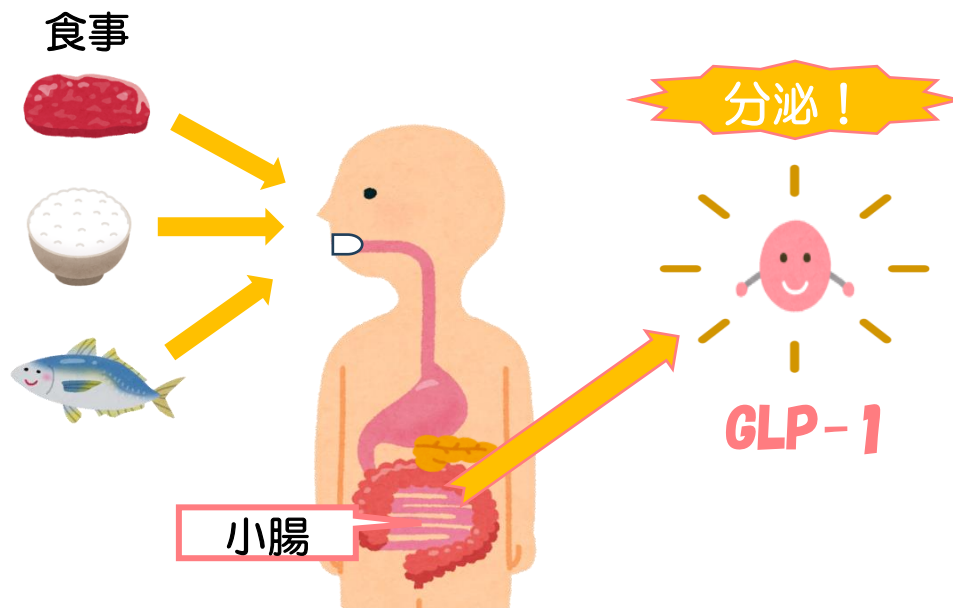




## GLP-1とは

食事をすることで刺激を受けて、小腸から分泌されるホルモンのことです。GLP-1は膵臓にくっついて、 $\beta$ 細胞からインスリンを分泌させます。

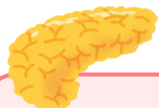


GLP-1の作用を増強するお薬が **GLP-1受容体作動薬** です。



### 【効果】

●血糖値の上昇を抑えます



膵臓

インスリン分泌促進  
グルカゴン分泌抑制

●体重の増加を抑えます



脳

食欲抑制



胃

消化を遅らせる

血糖値が高いときのみ、インスリンを分泌するよう膵臓に働きかけるので、低血糖を起こすリスクが少ないです。

### 【副作用】

●胃腸症状



揚げ物など脂肪の多い食品は避け、  
食事の量を減らしましょう。

吐き気

●低血糖



インスリンなどの糖尿病のお薬を併用している場合には、低血糖を起こすことがあります。

冷や汗 手足のふるえ 空腹感  
顔面蒼白 意識を失う など

下痢 便秘



## 注射タイプ

※インスリン注射ではありません

### 注射製剤一覧表：GLP-1受容体作動薬・GIP/GLP-1受容体作動薬

製剤区分マーク<sup>※</sup> (GLP-1) はGLP-1受容体作動薬の仲間であることを示しています。 GIP/(GLP-1) はGIP/GLP-1受容体作動薬の仲間であることを示しています。  
製剤区分マークは、日本糖尿病学会 糖尿病薬基盤 薬理情報標準化委員会にて検討・評価されて制定されました。<sup>1)</sup>  
 1) KJFの標準書 5(1)77-83(2016) 2) KJFの標準書 5(2)200-205(2016) 3) DM Ensemble Vol.5 No.3 2016 November. pp.04

JIS A型専用注射針 (プレフィルド製剤、 カートリッジ製剤専用)	ペンニードル <sup>®</sup> プラス BD マイクロファイブプラス <sup>™</sup> ナノバス <sup>®</sup>
--	---

	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社	日本イーライリリー株式会社
1日1回 (GLP-1)	ビクトーザ <sup>®</sup> 皮下注18mg 	
週1回 (GLP-1)	オゼンピック <sup>®</sup> 皮下注2mg 	トルリシテイ <sup>®</sup> 皮下注0.75mgアテオス <sup>®</sup>  あらかじめ針が装着されております

	日本イーライリリー株式会社 / 田辺三菱製薬株式会社		
週1回 GIP/(GLP-1)	マンジャロ <sup>®</sup> 皮下注2.5mgアテオス <sup>®</sup>  あらかじめ針が装着されております	マンジャロ <sup>®</sup> 皮下注5mgアテオス <sup>®</sup>  あらかじめ針が装着されております	マンジャロ <sup>®</sup> 皮下注7.5mgアテオス <sup>®</sup>  あらかじめ針が装着されております
	マンジャロ <sup>®</sup> 皮下注10mgアテオス <sup>®</sup>  あらかじめ針が装着されております	マンジャロ <sup>®</sup> 皮下注12.5mgアテオス <sup>®</sup>  あらかじめ針が装着されております	マンジャロ <sup>®</sup> 皮下注15mgアテオス <sup>®</sup>  あらかじめ針が装着されております

●2025年3月末で経過措置期間が満了する注射製剤は含めておりません。



## 飲み薬

2型糖尿病治療剤 経口GLP-1受容体作動薬 薬価基準収載 医療関係者用

# リベルサス錠

3mg 7mg 14mg

創薬 処方箋医薬品(注意—医師等の処方箋により使用すること) セマグルチド(遺伝子組換え)

製品名	リベルサス錠 3mg	リベルサス錠 7mg	リベルサス錠 14mg
錠剤 (原寸大)			
PTPシート※ (10錠シート)	表面	表面	表面
	裏面	裏面	裏面

※PTPシートの写真は原寸大ではございません。



医療関係者用

### リベルサス錠の効果を発揮させるためには 正しい服用と保管が大切です

#### リベルサス錠の服用方法

空腹時(1日の最初の飲食の前)に服用してください。起床時がおすすめです。

1錠をコップ約半分の水(約120mL以下)とともに服用してください。

服用後に、飲み物を飲んだり、食事をしたり、他のお薬を服用する場合は、少なくとも服用後30分経ってからにしてください。

#### 服用時の注意点

リベルサス錠は湿気と光の影響を受けやすいお薬です。服用の直前に錠剤をシートから取り出してください。

錠剤を割ったり、砕いたり、噛んだりせずに、丸ごと飲み込んでください。

お茶、コーヒー、あるいは服薬ゼリーなどでの服用はせず、約120mL以下の水で服用してください。